

国内外展開の食品加工装置。 「Sun Max」ブランド

主に冷凍食品や総菜、水産、畜肉、菓子、パンといった食品加工の省力化装置を設計・製造し、販売・メンテナンスも自社で一貫。食品メーカーをはじめとした顧客の要望を直接営業で聞きながら、各部署が連携して装置を提供する。

北陸工場で製造される装置は、「Sun Max」ブランドで国内外に展開。品質マネジメントシステム「ISO9001」の取得や実際に装置のテストを行えるラボの併設など、高水準の品質管理で顧客から厚い信頼を獲得している。

住 所 | 〒570-0011 大阪府守口市金田町3-39-11
TEL | 06-6902-2943 FAX | 06-6902-2986
創 業 | 昭和44年6月 設 立 | 昭和46年12月
資本金 | 5,000万円 従業員 | 81名
H P | <https://www.sunmax.jp/>

■主な事業内容
食品加工機械の設計・製造・販売

■主な取引先（納品先）
食品メーカー（冷凍食品、一般食品、
食肉・水産、総菜・弁当、菓子・パン、珍味、豆腐）など



極み

長年の経験と高度な
提案力で顧客の
困難な要望にも対応

食品加工装置は、食品メーカーによって求められる機能が異なる。特に新製品開発時には、新規の加工機能や特別性を要求されることも多い。それらに対し、長年の経験を基に手段や手法を提案できるのが強みだ。困難な要望にも応え、高い評価を集めている。

取り組み

顧客と誠実に
向き合いながら
徹底的に顧客満足を追求

「顧客を裏切ることだけはしない」と言い切る下川社長。顧客満足を追求する同社は、顧客との接点を大切にしている。受注のためのやり取り、装置の設計、製造、据付から試運転まで全プロセスで顧客と誠実に向き合う姿勢が、顧客満足を生み出すのだ。

今後の展開

食品加工装置
一筋に歩み続けさらなる
品質管理の徹底も

今後も食品加工装置一筋に歩み、顧客のニーズに応じた一品一様のものづくりに注力する姿勢は不変だ。一方で、カタログ掲載の標準機については、モデルチェンジを順次実施し、積極的に提案も推進。また、品質管理を徹底するため、内製率を高めていく。

WEBサイト



サン・プラント工業株式会社

責任を持ったものづくり精神で、
成長を重ね、歩みを続けていく

代表取締役

下川 欣一さん

当社は、昭和44年に石川県出身の創業者が食品加工機械の販売会社として立ち上げました。以来、大阪府守口市に本社を置く一方、自社工場を石川県に取得し、食品加工機械の設計から製造、販売、据付までを一貫できる体制を確立させています。

食品メーカーなどの新製品開発段階から打合せを繰り返し、要望に応じて多彩な加工を行える装置を提供。加工食品や冷凍食品の市場拡大とともに成長を重ね、国内はもちろん海外のお客様からも高い評価をいただいています。今後も、「責任を持ったものづくり」の精神で、歩み続けていく所存です。



パン粉付けライン



機械部品加工



研修風景

ポイント

福利厚生・働く魅力
職場環境

チャレンジ精神が
旺盛な方は
どんどん成長できる
環境が整っています



社員の多くは、会社訪問で活気のある職場だと感じ入社。入社以降も、「快活な職場で働きやすい」と言う言葉を多くいただいております。人を大切にしている文化があり、個々の意見を尊重します。自分自身に「やりたい!」という意思があれば、その実現に向けてみんなが背中を押してくれる環境となっています。